

福島県三島町
広報

平成 25 年 6 月 7 日発行
(毎月第 1 金曜日発行)

Public relations
of Mishima-town,
Fukushima in Japan

みしま

2013
June

6
No 243

特集 三島の お食事処



旨味あふれる「会津地鶏」は当町自慢の食材です。



三島のお食事処

お、うまいな。

特集

皆さんは地元の食堂によく行きますか？
それとも、あまり行きませんか？
町内にある9軒のお食事処、全部紹介します。
さあ、三島食べ歩きに出掛けましょう。
お気に入りの味を見つけたら、
家族に、友達に、教えてあげてくださいね。

6月
目次

3 特集 三島のお食事処

8 TownNews6 みしまの出来事
第8回全国山菜文化産業祭／町消防団春季検閲式／三島小運動会／駅からハイキング／東京都庁で三島町物産展／松原で田舎暮らし体験ツアー

10 ズームイン8 町民記者通信
滝谷老人クラブが奉仕作業／柳津の大神楽が公演／ボランティア松原がゴミ拾い／消防団大登壇の夜警／「鳴ヶ城跡」整備進む／春の村中人足／花見の会／改修中の古民家で見学会

12 健診を受けずにいると、
取り返しのつかないことに
健診は6月14日から

13 保健・子育て・健康づくり予定／
献血／県立宮下病院から

14 民話 第27話 姥皮
ゆめぼけっと Book Review

15 三島中男子バレーボール部全会津
選抜優勝／三島中女子バレーボール部
パンダイススポーツ杯3位／県立宮下病院「看護の日」イベントで交流

16 ふくしま駅伝選手募集／「野菜で
元気」藤田浩志氏講演会／労働保険の
年度更新／会津坂下警察署から／ご寄附／町の人口と世帯

17 栗城徳光さん
春の叙勲で旭日双光章

五十嵐敏さん
優良納税貯蓄組合長賞
保健推進員を28人に委嘱

18 奥会津アドベンチャーキャンペーン
只見川電源流域振興協議会

19 マラソン
佐藤敦之さん講演会

20 三島町職員採用試験
(大卒一般事務、保育士)
編集後記



50万人目となり、記念のくす玉を割る小林克子さん（中央、福島市）と参列した方々（左から）江川佳伸県中小企業団体中央会会津事務所長、佐久間源一郎早戸温泉つるの湯企業組合理事長、小林さん、小柴修一町議会議員、二瓶隆司町長

早戸温泉つるの湯入湯者 50万人達成

早戸温泉つるの湯は、入湯者50万人を達成しました。平成16年4月のオープン以来、約9年2カ月での達成です。6月2日に記念セレモニーが行われ、50万人目となった小林克子さん（福島市）に桐の小タンスが贈られたほか、前後の方々にも桐下駄などが贈られました。

運営する早戸温泉つるの湯企業組合の佐久間源一郎理事長は「年間6万人を超えた年もありました。原発事故や豪雨災害の影響で、予定より少し遅れましたが50万人を迎えることができました。今後も喜んでいただける温泉を目指します」と決意を新たにしました。

1200年の歴史を誇る名湯つるの湯。傷に効能があるとされ、古くから多くの湯治客が訪れてきました。早戸の宝として、身も心も癒やす温泉として、これからもずっと多くの方々に愛され続けるでしょう。



福島県大沼郡三島町 みしままち

三島町は、福島県の西部を流れる只見川沿いの小さな町です。優良な「会津桐」の産地として知られるほか、小正月の行事「サイノカミ」や、野山の材料で作る「編み組細工」などの伝統が受け継がれ、「日本で最も美しい村」連合に加盟しています。

■面積 90.83km² ■人口 1,883人（5月1日現在）



三島のお食事処マップ



双葉食堂

☎ (52) 2034 日曜・祝日定休

おすすめ カレー焼きそば 850 円
(お好みでご飯もトッピング)

「カレー焼きそばのカレーが余っちゃうからとご飯をトッピングしたり、ラーメンのスープに焼きそばを入れてみたり、お客さんの要望でいろいろ作っていたら裏メニューが増えてしまいました」。店主の伊藤八重子さんが笑顔で迎える和やかなお店です。

◆その他の主なメニュー

焼きそばラーメン 800 円、カレーラーメン 700 円
カレーチャーハン 850 円、半チャンラーメン 800 円



伊藤八重子さん
星満子さん
目黒テルミさん



ドライブイン 雪国茶屋

☎ (52) 2364 不定休

おすすめ タンメン 650 円

昭和 48 年創業。健康と奥会津の伝統食を守り続け、当初から「生そば」と「もち」を売りに、国道沿いドライブインの先駆けとなった老舗です。「最近一番出ているのはタンメンかな」と店主の角田伊一さん。いい塩味で野菜たっぷりの健康ラーメンです。

◆その他の主なメニュー

雪国餅そば定食 1,300 円、ざるそば 750 円
ソースかつ丼 750 円、ラーメン 500 円



角田伊一さん
角田菜穂子さん
角田正子さん



ログハウス どんぐり

☎ (52) 2932 月曜定休

おすすめ 会津地鶏モモ肉
塩焼き定食 1,000 円

会津地鶏の旨味を生かすシンプルな味付けに納得の一品。「会津地鶏みしまや」が飼育から加工まで一貫生産している地鶏を使っています。打ちたてのそばもおいしいお店。さわやかな風が吹くナラ林に囲まれたログハウスです。

◆その他の主なメニュー

ざるそば 800 円、会津地鶏せいろそば 1,000 円
会津地鶏から揚げ定食 800 円、カレーライス 700 円



海老名健さん



お好み焼き まつやま

☎ (52) 2230 月曜定休

おすすめ お好み焼きミックス 800 円

鉄板を囲んで和気あいあいと楽しめるお店。お好み焼きはもちりしたおいしさでボリュームたっぷりです。野球好きの店主、齋藤晴朗さんは野球クラブ「まつやま」の監督もしており、野球仲間もよく集まるにぎやかなお店です。

◆その他の主なメニュー

お好み焼き豚ちゃん・ホタテくんなど各 700 円
べったら焼き各種 500 円、バター焼き各種 800 円
焼きそば各種 700 円、生ビール 600 円



齋藤晴朗さん

早戸温泉つるの湯 ☎ (52) 3324 水曜定休

つるや

おすすめ

からしみそラーメン 650 円

早戸温泉つるの湯に隣接し、只見川の風景を一望できるお店。温泉の休憩室へも出前します。新そばの時期限定の「地鶏そば」もおすすめです。

◆その他の主なメニュー

ラーメン 550 円、もりそば 700 円
地鶏そば 900 円 (10 月～3 月限定)
生ビール 400 円



五ノ井久恵さん、本名康代さん



道の駅 ☎ (48) 5677

尾瀬街道みしま宿

おすすめ

会津地鶏親子丼 750 円

食堂のほか奥会津地域の産品を販売する道の駅。すぐ外からは只見川溪谷が一望でき、遊歩道を数分歩くと、JR 只見線の撮影スポット「第一只見川橋梁」の絶景を見渡すことができます。

◆その他の主なメニュー

天ぷらざるそば 680 円
ソースカツ丼 800 円
地鶏カレー 600 円
カツカレー 1,000 円



角田広美さん
五十嵐重子さん
大竹みゆきさん

桐の里倶楽部 ☎ (52) 2828 水曜定休

焼き肉レストラン

おすすめ

ラム肉定食 900 円

定食は自分で肉を焼きながら食べることもできます。ラム肉のほか、牛カルビ、牛タン、豚肉もあります。

◆その他の主なメニュー

豚生姜焼き定食 800 円、牛カルビ定食 900 円
焼き肉特選セット (3～4 人前) 4,000 円
生ビール 500 円、角ハイボール 400 円



中野屋食堂

☎ (52) 3015 不定休

おすすめ

味噌ラーメン 700 円

親子で営む昔ながらの食堂。ラーメンから丼物まで定番メニューがそろっています。三島町産会津地鶏の親子丼もあります。

◆その他の主なメニュー

会津地鶏親子丼 800 円
ソースカツ丼 850 円、カツ丼 850 円



小林紀美子さん
小林美保さん



物産館

なごみ

☎ 080 (5188) 4310 木曜定休 冬期休業

おすすめ

山と畑のめぐみカレー 700 円

道の駅尾瀬街道みしま宿の隣にあるお店。その名のとおりお土産品も置いています。カレーはセルフサービス、おかわり自由。地元野菜を使ったサラダやお惣菜も食べ放題です。

◆その他の主なメニュー

会津地鶏卵かけご飯セット 500 円
カレーうどん 500 円



目黒三和子さん



豊かな山菜を 若者へ、子どもへ、未来へ 全国山菜文化産業祭 当町で開催



交流センター山びこで開催された全国山菜文化産業祭



1_ 五十嵐乃里枝さん（奥会津子ども未来プロジェクト代表） 2_ 長谷川盛雄さん（奥会津金山あそびの学校理事） 3_ 小林政一さん（昭和村・ペンション美女峠） 4_ 渡部和さん（会津研究会会員） 5_ 吉川毅一さん（コープあいづ専務理事） 6_ 講話した菅家藤一さん（間方） 7_ 講演した堀江ひろ子さん（料理研究家）



「かしら、なか」の号令で長谷川団長に視線を向ける団員



無火災継続の決意新たに 町消防団春季検閲式

町消防団春季検閲式は4月28日、町民運動場で行われました。山々にはまだ残雪があり、冷たい風が吹く天候の中、団員たちは通常点検、機械器具点検、小隊訓練、分列行進などに真剣に取り組みました。当町では今年1月30日に大登地区で住宅火災が発生し、無火災が1,716日で途切れました。各地区では毎晩の夜警を行い、火災予防に努めています。火の元に十分注意し、消火器の使い方なども確認しておきましょう。



May
Memory
三島小運動会



五月晴れの下、元気に駆け回る 三島小運動会

三島小運動会は5月18日に開催され、五月晴れの強い日差しの下、全校児童がさまざまな種目を繰り広げました。徒競走のほか、玉入れや綱引き、風船をお尻で割ったり、棒を飛び越えたりと楽しい種目が繰り広げられました。紅白に分かれた児童たちは、練習の成果を出そうと全力で競い合いました。校庭を駆け回るわが子や孫の姿に、訪れた家族の方々は温かい声援を送りました。



工夫された楽しい種目を全力で競った児童たち



春を感じながら三島散歩 駅からハイキング

「駅からハイキング」は5月3日に行われ、県内外から約20人が参加しました。JR東日本の企画で、町観光協会がコース設定と案内を行いました。会津宮下駅からバスで「大林ふるさとの山」に移動。カタクリの花園を楽しんだ後、会津宮下駅までの約6kmを歩きました。途中、休憩を兼ねて交流センター山びこの只見線写真展を見たほか、森のしごと舎にも立ち寄りながら、春のハイキングを満喫しました。



第二只見川橋梁を横目に歩く参加者



東京都庁で町の特産品を販売 予想以上の来場でにぎわう

東京都庁での三島町物産展は5月12日から14日にかけて開催されました。東京都の協力で都庁内のイベントコーナーを使用し、町内の事業所などが参加して初めて実施しました。編み組細工や桐工芸品、桐タンスのほか、山菜、漬物類、地鶏カレーなどの食品、桐炭商品などを販売し、商品が当たる抽選会も行いました。都庁職員や近隣で働く方々、首都圏在住の三島町出身者など、予想以上に多くの来場でにぎわいました。



多くの来場でにぎわった東京都庁での三島町物産展



桧原で田植えや山菜採り体験 町観光協会 田舎暮らし体験ツアー

今年度一回目の田舎暮らし体験ツアーは5月25日・26日に行われ、首都圏などから8人が参加しました。今回は桧原地区の皆さんが協力し、田植えや山菜採りを行いました。田んぼのわきでお昼を食べ、夜はそばや山菜料理を囲んで懇親会を開き、終始笑い声の絶えない交流で盛り上がりました。森の校舎カタクリに泊まり、翌朝はリクエストにより西隆寺を訪れました。秋には稲刈り体験を予定しています。



田植えや山菜採りを楽しんだ参加者と桧原地区の皆さん



滝谷老人クラブが奉仕作業

文・写真 町民記者 若林幸代さん（滝谷）



滝谷老人クラブ（目黒一弥会長）は5月15日、奉仕作業を行いました。毎年、神社と成人会館の2カ所の清掃をしています。2カ所とも高台にあり、特に神社は急な石段を登らなくてはなりません。何回か途中で休みながら登り、清掃を始める前に相当体力を使います。昨年の秋までに積もった落ち葉をフォークで集めて、ほうきできれいに掃きました。みんなの力で見違えるようにさっぱりと明るくなりました。

（写真）神社の周りを清掃する滝谷老人クラブの皆さん

柳津の大神楽が公演

文・写真 町民記者 佐々木邦雄さん（桧原）

桧原多目的集会所で4月21日、柳津の大神楽が公演し、地区の皆さんが集まりました。柳津の大神楽は県の重要無形民俗文化財に指定されている唯一の神楽です。毎年春に三島町にも訪れ、各地区を回り神楽の音を響かせています。桧原地区では集会所でさまざまな演目が演じられ、地区の皆さんが楽しみました。

（写真）桧原多目的集会所で行われた柳津の大神楽



ボランティア桧原がゴミ拾い

文・写真 町民記者 佐々木邦雄さん（桧原）



桧原地区のボランティア桧原は5月6日、道路沿いなどのゴミ拾いを実施しました。会員34人が参加し、集落内の町道や国道252号沿いなどに投げ捨てられた空き缶などを拾い集めました。同地区では毎年この時期にゴミ拾いを行っています。終了後、総会と懇親会を行いました。今後は、桐寿苑の夏まつり協力や、そば会などが予定されています。

（写真）道路沿いのゴミ拾いをしたボランティア桧原の皆さん

5月中毎晩、消防団大登班が夜警

文・写真 町民記者 角田伊一さん（川井）

農繁期と乾燥期が重なる5月、大登地区では午後9時になると「午後9時は消防の時間です。火事を出さないよう火の取り扱いに注意しましょう」という呼び掛けが村内に響きわたります。消防団大登班員が毎晩二人ずつ、ポンプ車に乗って防火を呼び掛けながら村内を二周します。今では一種の風物詩ですが、班員の方々の努力と継続に、地区の人々は「安心して夜を過ごす」と感謝しています。

（写真）集落内を回って夜警を行う消防団大登班



中世の山城「鳴ヶ城跡」整備進む

文・写真 町民記者 坂内洋二さん（西方）



大林ふるさとの山にある鳴ヶ城跡は、今から約450年前、30数年の間、この地域を支配した山ノ内氏の防御の拠点で、その遺構がよく残されています。西方地区では昨年度、町の地区支援事業を活用して、立木の伐採、刈り払い、歩道の整備、案内看板の設置などを実施しました。まだ整備未了の状態ですが、5月1日には三島小3年生が本丸跡や二の丸跡、櫓跡などを探検し、西方の新たな一面に興味津々の面持ちでした。

（写真）鳴ヶ城跡を訪れ、坂内洋二さんの説明を聞く三島小3年生の児童たち

農繁期を前に、春の村中人足

文・写真 町民記者 坂内洋二さん（西方）

西方地区で5月12日、恒例の「春の村中人足」が実施されました。14組の隣組単位で役割を分担し、地区内の農道・林道の落ち葉や倒木の除去、農業用堰の除草、清掃等に汗を流しました。作業終了後には組単位の「花見会」もあり、親睦を深めたようです。高齢化が進み、半日の作業が大きな負担になる世帯も増えていますが、春と秋2回の村中人足により農道や堰が維持管理され、地区の結束にもつながっています。

（写真）農道などの清掃を行った西方地区の村中人足



花見の会を楽しむ

文・写真 町民記者 五十嵐信一さん（早戸）



早戸地区で5月2日、花見の会が催され、住民の方々が集まりました。前日から降り続いていた雨も上がり、桜の花を楽しみました。花見の後、早戸生活改善センターで豪華な仕出し弁当の食事会を開き、楽しいひと時を過ごしました。

食事会の席上で、佐久間弥一さんが、秋に行われる伝統行事「虫供養」で使用する鐘を地区に寄付しました。佐久間さんは「虫供養」の際、その鐘を鳴らす役を担っています。

（写真）早戸地区で行われた花見の会

改修中の古民家で見学会

文・写真 町民記者 五十嵐信一さん（早戸）

早戸地区で5月2日、改修中の古民家の見学会が行なわれました。改修は佐久間建設工業(株)が手掛け、古民家の良さをできるだけ残し、さまざまな工夫が施されました。同社の佐久間源一郎社長や従業員の皆さんが、この改修について詳しく説明しました。完成後の利用については、二地域居住や企業の事務所としての利用などを提案しています。見学に訪れた方々は、見事に再生された古民家に感動していました。

（写真）改修工事の完成が間近の古民家



自覚症状ではなく
健診で判断を

自分の健康を、自覚症状で判断している方が多いと思いますが、自分で気がつく前に、体の中で症状が進んでいることもあります。

Aさんは、50歳で軽い高血圧と診断されましたが、その後健診を受けずに4年間を過ごしてしまいました。55歳のときに健診を受けると、「左心室肥大」「高脂血症」「重度の高血圧」と症状が悪くなっていました。それでもAさんは、「自分では何ともない」「忙しくて健診が受けられない」と、その後の健診や治療を受けませんでした。その結果、59歳で心筋梗塞を起こしてしまったのです。幸い命は助かったAさんは、「健診を毎年受けていれば、もっと早く気付いたかもしれない」と反省していました。

心筋梗塞で倒れてしまった59歳のAさん

心筋梗塞										
軽度高血圧					重症高血圧					
未受診					未受診					
左心室肥大					高脂血症					
50 歳	51 歳	52 歳	53 歳	54 歳	55 歳	56 歳	57 歳	58 歳	59 歳	
「自分では何ともない」					「忙しくて健診が受けられない」					「もっと早く気をつけておけば…」
「健診結果の意味がよく分かっていない」										

- このような心筋梗塞などの血管病を予防するためには、
- 健診は一年に一回、必ず受けましょう。
 - 健診を受けるだけではなく、結果データから自分の体は今どうなっていて、今後どうなるのか予測を立てることが重要です。
 - 健診結果を良くしていくために、今の生活習慣を見直し、改善していきましょう。何か一つ変えただけでも、体は変わります。

健診は6月14日から

対象者の方は必ず受診してください。

- 「特定健診」は、病気の早期発見だけでなく、病気になる前のリスクを見つけて予防する健診です。自覚症状のない病気の発見はもちろん、メタボリック症候群により生活習慣病になってしまうリスクを判定します。
- 「特定健診」で異常を見つければ、自覚症状がないうちに予防や治療を始めることで、あなた自身や周囲の方々の助けることにつながります。自覚症状が出てからでは、大きな負担となってしまいます。
- 今回は特定健診を受診した方を対象とした情報提供コーナーを設け、保健師と管理栄養士の林律子さん、中村智恵子さんが、昨年と今年の健診結果を照らし合わせながら相談に応じます。
- 【総合検診】
- ▼日程
- 6月14日(金)・17日(月)・18日(火)・23日(水)
- 午前8時から受付
- ▼会場
- 町民センター
- ▼対象者
- がん検診(35歳以上)
- 特定健診(40歳～74歳)
- 健康診査(19歳～39歳、75歳以上)
- ▼内容
- 結核・肺がん検診、胃がん検診、大腸がん検診、前立腺がん検診、特定健診・健康診査(身体測定、血圧測定、尿検査、血液検査、心電図検査、眼底検査など)
- 役場 町民課
- (48) 5565

保健・子育て・健康づくり

●町民課 ☎(48) 5565



実施予定

4カ月児健診

6月11日(火) 11:15～ 坂下厚生総合病院
7月9日(火) 11:15～ 坂下厚生総合病院

3歳児健診

7月17日(水) 13:00～ 柳津町・銀山荘

乳幼児健診

8月29日(木) 13:10～ 町民センター
※乳児・1歳6カ月児・2歳児

足腰げんき教室

▶室内運動編

6月11日(火) 13:30～ 町民センター
7月23日(火) 13:30～ 町民センター

▶水中運動編

7月16日(火) 13:00 町民センター集合
(西会津町民プールへ送迎)
8月21日(水) 13:00 町民センター集合
(西会津町民プールへ送迎)

機能訓練会

6月12日(水) 14:00～ 福寿草
7月10日(水) 14:00～ 福寿草

心の健康相談(※事前申し込み必要)

6月25日(火) 13:30～ 福寿草
《申込先》町民課 ☎(48) 5565

※この実施予定は、別に配布しました平成25年度健康づくり年間予定表(ピンク色の一枚刷り)から転記しています。

地域ふれあいサロン

浅岐サロン

6月11日(火) 10:00～ 浅岐集会所

大石田友遊サロン

6月19日(水) 10:00～ 大石田生活改善センター

●町社会福祉協議会 ☎(52) 3344

献血が ともす愛の灯 いのちの灯

皆さんの善意が、尊い命を救います

献血の日程

6月21日(金) 9:30～11:00 桐寿苑前
12:30～17:00 町民センター前

●役場 町民課 ☎(48) 5565

県立宮下病院から

診療日記

経管栄養のお話

内科 愛澤 正人 医師



今回は「経管栄養」のお話をさせていただきます。
皆さんは、もし自分が何らかの障害で「口から物が食べられなくなったらどうしよう」と思ったことはありますか？ 高齢化が進み、脳梗塞、認知症などの患者が増加している当地域では切実な問題です。

これまで私たち医療側としては、そのような患者さんに対して、胃瘻などチューブを使った栄養補給(いわゆる経管栄養)を行ってきました。しかし、経管栄養が患者さんにとって本当に適切であるかどうかを判断することは難しく、本人の意思を確認できない場合がほとんどです。安易な経管栄養は、患者本人、ご家族とも不幸な転機をとりかねません。さらに医療費の増大も招きます。

そうならないためにも、健康なうちに、そのような状況になった場合の自分の意思を、家族と共有しておくのも一つの方法かもしれません。そして何より、豊かな生と死を全うできるよう、検診や通院を通して、日ごろから自分の健康管理を行っていくことが重要です。



叙勲を受け、二瓶町長に寄附金を手渡す栗城徳光さん（右）

【春の叙勲】

町議会議員を 32 年 栗城徳光さんに旭日双光章

叙勲を受け、町へ寄附

栗城徳光さん（宮下）が、春の叙勲（地方自治功労）において旭日双光章を受章しました。

栗城さんは昭和 55 年 5 月に町議会議員に初当選し、通算 8 期 32 年にわたり在職しました。特に農林業の振興や、農道・林道の整備促進に尽力するなど、山間に立地する当町の地域づくりに貢献しました。平成 4 年 5 月から平成 8 年 5 月までは副議長を務めました。

栗城さんは 5 月 21 日、役場を訪れ、叙勲の報告とともに町への寄附金を二瓶町長に手渡しました。

保健推進員を 28 人に委嘱

町保健推進委員会は 4 月 25 日、町民センターで行われ、町保健推進員を 28 人の方々に委嘱しました。保健推進員は、明るく健康な生活を守るため、各種保健事業に協力します。



町保健推進員の皆さん

優良納税貯蓄組合長表彰

五十嵐 敏さん

（大石田第一納税貯蓄組合長）

優良納税貯蓄組合表彰

西方第三納税貯蓄組合

町納税貯蓄組合連合会総会は 4 月 25 日、町民センターで開かれ、その席上で優良組合長と優良組合の表彰が行われました。

優良組合長表彰では、大石田第一納税貯蓄組合長の五十嵐敏さんが、平成 20 年度に組合長に就任して以来、完納を続けていることにより表彰されました。また優良組合表彰では、西方第三納税貯蓄組合が、長年完納していることにより表彰されました。



表彰を受ける大石田第一納税貯蓄組合長の五十嵐敏さん（左）

三島町保健推進員（敬称略）

〔任期〕平成 25 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日

佐 藤 美智子（宮 下）	五十嵐 三紀子（大 谷）
細 堀 信 子（宮 下）	角 田 直 枝（浅 岐）
渡 部 ユキ子（荒屋敷）	菅 家 欣 子（間 方）
青 木 節 子（荒屋敷）	菅 家 美代江（間 方）
河 越 佐智子（桑 原）	佐 藤 カツ子（西 方）
五十嵐 純 子（大 登）	小 平 良 子（西 方）
角 田 廣 子（大 登）	五十嵐 孝 枝（大石田）
長谷川 登志子（川 井）	五十嵐 たか子（大石田）
長谷川 美恵子（川 井）	小 柴 幸 江（名 入）
海老名 一 子（松 原）	小 柴 イセ子（名 入）
山 口 孝 子（松 原）	矢 澤 民 子（高清水）
若 林 香代子（滝 谷）	板 橋 友 子（滝 原）
目 黒 恒 子（滝 谷）	佐久間 敏 子（早 戸）
五十嵐 きみい（大 谷）	五十嵐 順 子（早 戸）

会津坂下警察署からのお知らせ

三島町での刑法犯（4 月）

1 件

万引きは 必ず見つかります。

◆万引きとは

営業時間中の商店などから、代金を支払わずに商品を店外に持ち出す犯罪行為です。以前は少年が手を染めやすい傾向がありましたが、最近は、高齢者による万引きが増えています。

◆万引きの罪は

【刑法第 235 条 窃盗罪】
他人の財物を窃盗した者は、窃盗の罪とし、10 年以下の懲役または 50 万円以下の罰金に処する。

◆万引きは、なぜ見つかるの？

店員、客、私服警官などが必ず見えています。さらに防犯カメラに映像が記録されています。

◆万引きで捕まると

「120 円の缶コーヒー 1 本を万引きした罪で、罰金 20 万円」という判例があります。

街頭犯罪発生件数（1月～4月）

区 分	管 内	三島町
強 盗		
空き巣ねらい		
忍 び 込 み		
事務所荒らし		
出 店 荒 ら し		
自 動 車 盗	1	
オートバイ盗		
自 転 車 盗	1	
自販機ねらい	1	1
車 上 ね ら い		
ひ っ た く り		
部 品 ね ら い	1	
強制わいせつ		
街頭犯罪合計	4	1
全 刑 法 犯		

※全刑法犯には街頭犯罪以外（器物損壊、暴行、傷害、万引き、詐欺など）の犯罪発生件数が含まれます。

「野菜で元気」

藤田浩志氏講演会

生産者として、野菜ソムリエとして活躍している藤田氏の講演会です。どなたにも身近で興味深いお話ですので、どうぞご参加ください。

◆日 時 7 月 7 日⑨

10：30～12：00

◆場 所 ピカリンホール

（会津若松市北会津支所）

会津若松市北会津町中荒井諏訪前 11

☎ 0242（58）2211

◆講 師 ふじた農園 藤田浩志氏
（農業、野菜ソムリエ）

◆参加費 無料

⑨財福島県栄養士会 会津支部

☎ 0242（27）7050

事業主の皆さんへ

労働保険の年度更新は 7 月 10 日までに

平成 25 年度の労働保険年度更新の申告期限は、7 月 10 日です。最寄りの銀行、郵便局、労働基準監督署、または福島労働局において手続きをされますようお願いします。

⑨福島労働局 総務部

労働保険徴収室

☎ 024（536）4607

ご寄附

ありがとうございました

町社会福祉協議会へのご寄附 （ご遺志によるもの）

二 瓶 藤 夫 様（大谷）

角 田 健太郎 様（川井）

二 瓶 義 徳 様（間方）

二 瓶 房 夫 様（大谷）



ふくしま駅伝に出場した三島町チーム（平成 11 年）

ふくしま駅伝 選手募集

白河市から福島市までの約 100km をつなぐ市町村対抗福島県縦断駅伝（ふくしま駅伝）。当町は平成 11 年を最後に出場していませんが、今年は他町村との合同チームでの参加が認められることになりました。当町のほか単独出場が難しい町村から選手を募集しています。

出場希望者の方は、町教育委員会にお申し込みください。

⑨町教育委員会

☎ 0241（48）5599

6 月の納税

納期限 7 月 1 日

▶町県民税（普通徴収） 第 1 期

忘れずにお納めください。

役場 町民課

町の人口と世帯

5 月 1 日現在

人口	1,883	+1	出生	0
男	898	+3	死亡	3
女	985	-2	転入	17
世帯	834	+8	転出	13

⑨住民基本台帳による数値です。増減は前月との比較、出生・死亡・転入・転出は前月 1 カ月間に届出のあった人数です。



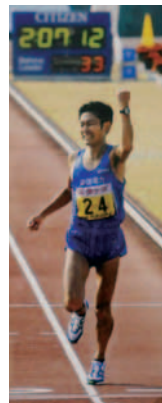
北京オリンピックピック最下位からの復活。ベルリン世界陸上で6位入賞
あきらめなければ、人は変われる。

ハーフマラソン日本記録保持者・マラソン日本歴代4位

佐藤敦之さん 三島中で講演会

マラソンの佐藤敦之選手（中国電力）の講演会は5月1日、三島中で行われ、全校生徒のほか、佐藤選手の活躍を知る町民の皆さん約30人が集まりました。陸上の短・中距離で国内トップの活躍をしてきた妻・美保さんも一緒に来校しました。同校の桐の里学習の一環として、三島中サポーター会の協力により開催されました。

佐藤選手は「夢に向かっての挑戦」と題し、これまでの経験と語りました。若松四中、会津高、早稲田大と常に全国トップレベルの成績を残し、陸上長距離の強豪、中国電力に入社。特に元日の全日本実業団駅伝では「ごぼう抜き」を何度も見せ感動を呼びました。マラソンでは、2007年の福岡国際マラソンで自己ベストの2時間7分13秒（日本歴代4位）を記録。その成



績により2008年の北京オリンピック代表となりましたが、完走した中では最下位という結果に終わりました。翌2009年のベルリン世界陸上では、終盤に見事な追い上げを見せ、日本男子最高の6位入賞を果たしました。

佐藤選手は「夢だったオリンピックで最下位となり、やめたいと思ったこともありましたが、でも妻や仲間、恩師の支えで乗り越え、世界陸上で入賞することができました。あきらめなくて、本当に良かったと思います。弱音を吐いても何も変わりません。

震災をきっかけに会津坂下町に昨年移り、35歳の現在も競技を続けながら、福島の子童生徒のためにも活動している佐藤選手。「周りの方々に支えられているからこそ、挑戦することが出来ます。一人ではありません。感謝を忘れずに夢に挑戦してください」



もも上げの模範指導を行う佐藤美保さん



体幹のトレーニングをした児童生徒たち

気の持ちようでは人は変われません」と力を込めて生徒たちに伝えました。

講演後の実技指導では、三島小児童も参加し、体幹を鍛えるトレーニングなどを指導しました。また女子800m 2分0秒45の日本記録保持者である妻・美保さんが、もも上げやバウンディングなど現役を思わせる一流の動きを披露しました。



当町では「観光交流館からんころん」で、オリジナルアイテムのプレゼントや抽選賞品の応募を受け付けています。
☎ 0241 (48) 5000



只見川電源流域振興協議会
奥会津アドベンチャーキャンペーン

旨麺巡り、湯巡り、 なぞ解き探検で、 奥会津を楽しもう。

奥会津7町村で構成する只見川電源流域振興協議会は、二年目となる「奥会津アドベンチャーキャンペーン」を6月からスタートしました。昨年度に引き続き、観光客などの周遊を促進する三種類のガイドブックを発行。もちろん地元の方々も利用できます。

一つ目は今年新しく作成した「奥会津旨麺帳」。紹介されている77店舗でラーメンや、そばなどの麺類を食べると「旨麺シール」がもらえます。集めたシールの枚数に応じて、「オリジナル旨麺アイテム」を先着でプレゼントします。

二つ目は20力所の温泉

地を巡って湯印を集める「奥会津ゆき湯湯印帳」。湯印の数に応じて、「オリジナルゆき湯アイテム」を先着でプレゼントします。

三つ目は「奥会津列伝」。なぞ解きをしながら観光スポットを巡り、正解すると各地の「アイテムカード」がもらえます。クリアした地域の数に応じて、応募すると各種賞品が抽選で当たります。

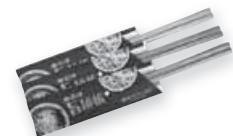
おいしい麺や良質な温泉など、まだまだ魅力が隠れている奥会津。これらのガイドブックを手に、ご家族やお仲間と、奥会津巡りを楽しんでみてはいかがでしょうか。

奥会津旨麺帳

77店舗の麺類を食べてシールを集め、オリジナル旨麺アイテムを先着でプレゼント。

- 旨麺シール 5枚 奥会津箸セット 3膳入り (2,300名様)
- 旨麺シール 20枚 オリジナルそば猪口 (150名様)
- 旨麺シール 40枚 オリジナル旨麺どんぶり (80名様)

かつ9地域のシールをそれぞれ2枚以上集めると、「三島桐結び箸セット」をプレゼント (30名様)



奥会津箸セット



オリジナル旨麺どんぶり



オリジナルゆき湯風呂椅子



アイテムカード

奥会津ゆき湯湯印帳

20力所の温泉地の湯印を集め、オリジナルゆき湯アイテムを先着でプレゼント。

- 湯印 3個 オリジナルゆき湯手ぬぐい (1,000名様)
- 湯印 10個 湯の花 (300名様)
- 湯印 20個 オリジナルゆき湯風呂椅子 (100名様)

奥会津列伝

各地域のなぞを解くと「アイテムカード」がもらえます。クリアした地域の数に応じ、応募すると抽選で各種賞品をプレゼント。クリアした地域の数が多いほど、賞品当選のチャンスが広がります。

- 1地域以上クリア 奥会津の逸品 1,000円相当 (9品を各5名様)
- 3地域以上クリア 奥会津産品詰め合わせ 3,000円相当 (9名様)
- 7地域以上クリア ニンテンドー 3DS (4名様)
- 9地域すべてクリア 奥会津ペア宿泊券 (4組様)、最強カード進呈

☎ 只見川電源流域振興協議会 ☎ 0241 (48) 5525 または最寄りの参加店へ

この町で働くと、 決めた。

広報みしま 2013 6
№243

2013年(平成25年)6月7日発行
毎月第1金曜日発行



当町の若手職員たち(左から)五十嵐優主事(4年目、産業建設課)、大竹夏奈主事(2年目、総務課)、
黒澤寿樹主事(4年目、町民課)、諏訪義徳主査(5年目、産業建設課)、角田伊織主事(2年目、町民課)

平成26年4月採用 三島町職員(大卒程度・資格免許職)採用候補者試験

◆試験職種	一般事務（若干名）	保育士（1名）
◆受験資格	昭和 53 年 4 月 2 日以降に生まれた者で、4 年制大学を卒業（民間企業等社会人経験者も可）または平成 26 年 3 月までに卒業見込みの者	昭和 53 年 4 月 2 日から平成 6 年 4 月 1 日までに <u>生まれた者</u> で、保育士の資格免許を有する者（社会人経験者も可）または平成 26 年 3 月までに取得見込みの者
◆一次試験	平成 25 年 7 月 28 日㊸ 試験会場 福島大学（福島市金谷川 1 番地） 合格発表 三島町役場掲示板に受験番号を掲示するほか、合格者に通知します。	
◆二次試験	一次試験合格者に通知します。	
◆受付期間	平成 25 年 6 月 28 日㊹まで ㊺郵送による申し込みは、平成 25 年 6 月 27 日㊻までの消印のあるものに限る。	
※受験申し込み方法などについては、三島町役場総務課へお問い合わせください。		
問三島町役場 総務課 ☎ 0241 (48) 5511		

編集後記

▼取材で町内のお食事処を食べ歩きました。いきなりの取材を受けてくださった皆さま、ご協力ありがとうございました。どこも一度は食べたことがあるお店ですが、写真を撮ったり、お話を聞いたりすると、また違った味に感じることもあります。料理の味に「人の味」が加わるのかもしれない。味の好みは人それぞれですが、今まで町内の食堂ではあまり食べたことがないという方も、足を運んでくださればと思います▼来年度採用の町職員の募集が始まりました。今年度で35歳になる方まで対象年齢を広げています。長い間実施していなかった保育士の採用試験も行います。向上心と勇気を持って働ける方の奉職を、職員一同お待ちしております。